

2022 年 11 月 15 日

Press Release

報道関係・教育担当記者 各位

南山大学社会倫理研究所第 16 回社会倫理研究奨励賞 授賞式・受賞記念講演会開催のお知らせ

平素は、本学の広報活動に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、本学社会倫理研究所では、下記のとおり第 16 回社会倫理研究奨励賞授賞式・受賞記念講演会を開催いたします。「社会倫理研究奨励賞」とは、さまざまな領域で研鑽する若手研究者による社会倫理関連の研究論文に与えられる賞であり、若手研究者の発掘・育成に寄与すべく 2007 年度より開始されました。南山大学としては初となる賞の実施であり、また、こうした社会倫理領域に関する賞は全国的にも数少ないと思われまます。このたび、村本邦子氏（立命館大学大学院人間科学研究科教授）を選定委員会委員長としてお迎えし、厳正な審査の結果、第 16 回の受賞論文が決定致しました。この受賞を記念し、式典を開催する運びとなりました。

つきましては、取材、報道にてお取り扱いいただき、広く一般に周知いただければ幸いです。

なお、恐れ入りますが、取材につきましては、事前に南山大学社会倫理研究所までご連絡をお願いいたします。

記

【受賞結果】

社会倫理研究奨励賞

授賞論文：「国際刑事裁判所をめぐるアフリカ連合の対外政策の変容

—アフリカの一体性と司法化の進捗からの考察—

著 者：藤井 広重氏（宇都宮大学国際学部国際学科准教授）

審査員賞

授賞論文：「明治後期の福祉領域における宗教の公共的機能：

—巣鴨監獄教誨師事件とその後の展開—

著 者：井川 裕覚氏（上智大学大学院実践宗教学研究科特別研究員）

【授賞式・受賞記念講演会】

日 時： 2022年12月11日（日）14時00分～17時00分

会 場： 南山大学本部棟3階第3会議室

演 題： アフリカと国際刑事裁判所：アフリカ連合の議論からみる＜アフリカの戦略＞と
いう視座

講演者： 藤井 広重氏（宇都宮大学国際学部国際学科准教授）

プログラム： 開会の辞

学長挨拶 南山大学学長 ロバート・キサラ

所長挨拶 南山大学社会倫理研究所所長 奥田 太郎

全体講評 第16回社会倫理研究奨励賞選定委員会委員長 村本邦子氏
賞状・副賞授与

社会倫理研究奨励賞受賞記念講演（15時頃開始予定）

閉会の辞

連絡先： 南山大学社会倫理研究所事務室

phone： (052)832 - 3111（代表） e-mail： ise-office@ic.nanzan-u.ac.jp

詳しくは <https://rci.nanzan-u.ac.jp/ISE/ja/activities/event/024645.html> を
ご参照ください。

以上